

都市計新聞

発行者:

今井, 高田
勝村, 木村
谷川, 松木

2・3 回生紹介

よくぞ都市計に！！

吉井研配属



・名前 宇佐川叶人
 ・学年 3回生
 ・出身 熊本県
 ・趣味 激辛, ラップ
 ・一言 日々成長したいです



・名前 貞吉七生
 ・学年 3回生
 ・出身 広島県
 ・趣味 音楽鑑賞, ギター
 ・一言 勉強ほどほどに頑張ります！



・名前 静川健斗
 ・学年 3回生
 ・出身 広島県
 ・趣味 筋トレ
 ・一言 よろしくお願ひします！



・名前 披田暁
 ・学年 3回生
 ・出身 徳島県
 ・趣味 サッカー
 ・一言 よろしく尾辺凱します



・名前 河本一
 ・学年 3回生
 ・出身 高知県
 ・趣味 ハムスターのお世話
 ・一言 研究室で良い経験ができるよう頑張ります



・名前 中村柚季
 ・学年 2回生
 ・出身 愛媛県松山市
 ・趣味 ドラマ鑑賞
 ・一言 寒がりなので、この冬の乗り越え方募集中です笑

坪田研配属



・名前 江島雅俊
 ・学年 3回生
 ・出身 広島県
 ・趣味 ソフトテニス
 ・一言 研究楽しく頑張ります



・名前 矢端伸一郎
 ・学年 3回生
 ・出身 静岡県
 ・趣味 Google Earth
 ・一言 よろしくお願ひします！



・名前 加藤早徒
 ・学年 3回生
 ・出身 広島県
 ・趣味 旅行
 ・一言 半年頑張ります



・名前 藤村和紀
 ・学年 3回生
 ・出身 山口県
 ・趣味 バイト終わりのサウナ
 ・一言 都市計の魅力を見つけた！



・名前 前田勇輝
 ・学年 2回生
 ・出身 愛知県
 ・趣味 鉄道に乗って旅行
 ・一言 よろしくお願ひします！



・名前 nadif
 ・学年 3回生
 ・出身 Indonesia
 ・趣味 Reading
 ・一言 So happy to come to japan! Ganbatte guys for your research!

環プロ・地域デザイン演習で吉井研・坪田研に配属された3回生を紹介した。今年のはなかなか個性豊かなメンバーが集まっております、みんな自己主張が激しめである。

都市計 OB 情報

今回は 2021 年 3 月に卒業された先輩にインタビューしました。



名前 清広晃輝
 卒業年度 2021年度
 勤務先 岡山市役所
 仕事内容 道路の維持管理及び設計業務を実施しています。
 研究室での思い出 日々の研究打ち合わせです、多くの学びがありました。
 学生へメッセージ 自由な時間が多い事を活用して、色々な事に取り組んでみてください！

先生方へメッセージ 先生方、ご無沙汰しております。愛媛にお酒を持って伺いますので、その際は是非一献お願い致します。
 学生へメッセージ 自由な時間が多い事を活用して、色々な事に取り組んでみてください！

社会の断面

大学近くの大衆食堂「太養軒」

愛媛大学からほど近く、赤十字病院の裏で営業している太養軒。松山で古くから営業している大衆食堂である。愛媛大学の学生であれば行ったことのある人も多いのではないだろうか。

そんな太養軒が YOUTUBE の「黙飯」チャンネルにて紹介されている。黙飯チャンネルは全国の食堂を紹介するチャンネルで、一か月前に投稿された太養軒の紹介動画は既に十五万回再生されている。黙飯チャンネルの中でも人気のこの動画のタイトルは「基本ドカ盛りで盛り。鬼のドカ盛りで盛り。コ学生も満足な盛り盛り大衆食堂」だ。動画はこちら

研究紹介

個々の道路の状況から 全体の状況を推定

B4 木村勇翔

都市部における車の流れを分析する指標について研究しています。

都市部にはたくさん車がやってくるため、渋滞を防ぐための交通政策が必要となります。この都市部の交通の特性として、1本の道路が長く続く高速道路と対照に、市街地の道路は縦横に張り巡らされ、それらが交差点で交わることが挙げられます。さらに、交差点では信号による制御が行われます。信号によって車の流れが断続的に遮断されるのも、都市部の交通の大きな特徴です。

こうした背景から、都市部の交通をコントロールするには、1本だけではなく複数の道路に注目する必要があります。この「線」ではなく「面」で捉えるイメージが、私の研究に

おける重要なポイントです。

この「線」と「面」の観点からそれぞれ交通状況を推定する方法が、EDとMEDです。EDとは1本の道路の性能を表す指標で、MEDはある範囲の交通状況を集計的に捉える指標です。これらの指標はどちらも交通量と交通密度という値の関係を平面上で表したもので、ある瞬間の交通状況はそのグラフ上のどこか一点であると推定されます。

都市部においては「面」での交通制御、すなわちMEDによる交通状況の推定が重要です。そして、MEDはEDを集計したものとすることができ、こうしたことから、「EDを用いてMEDを推定する」ということを目的として、現在研究を行っています。

港湾・海事分野における カーボンニュートラル

B4 谷川智哉

私は日本の港湾・海事分野におけるカーボンニュートラルを実現するために、どのようなことが必要なのか検討する研究をしています。

現在、世界中で地球温暖化が進行しており、深刻な社会問題となつています。気候変動に関する政府間パネルであるIPCCの二つのシナリオによると、シナリオAは現状のまま化石燃料を使用し続けるもので、この場合2100年までに2.6℃気温が上昇すると予測されています。シナリオBは有効な温暖化対策を実施するもので、この場合は2100年までに0.3℃～1.7℃の気温上昇に抑えられるだろうと予測されています。この二つのシナリオを踏まえると、気温上昇を抑制するために早急な温暖化対策が必要であると

言えます。また、日本では2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにするカーボンニュートラルが公言され、それに向けてCO₂排出量の削減が急務となつています。

日本の温室効果ガス排出量は、二酸化炭素が全体の9割を占めていて、そのほとんどが港湾から排出されています。こうした背景から、CO₂削減の余地が大きい港湾地域において、脱炭素化の検討が必要とされています。

乱横断対策における 効果的なライトアップ 方法の検討

B4 松木陽汰

近年、道路整備などの安全対策が進む中、日本の交通事故件数、また交通事故死者数は大幅に減少しています。しかし、歩行者は、事故が起きた際、自動車などと比べると弱い立場となつてしまつたため、歩行中の死者数が多い状態はここ数年変わつていません。また、歩行者の死亡事故の多くは横断中に発生しています。

そのため私の研究では、国土交通省が行っているライトアップによる乱横断対策を参考に、どのような方法・タイミングでライトアップをすれば効果的であるかを検討し、歩行者の事故を減らすことを目的としています。



駆け引き

人は、日常において、常に駆け引きを行っていると感じる。例えば、自車を運転している最中に対向車が来た場合である。自分が先に左右どちらにも相手の出方を見つ対応するのか。同時に同じ方向にゆけてしまった場合は少し気まずく、申し訳ない気持ちになる。また、対面がリーチしており、リヤンピン、サンピン、ウーピンの内どれを捨ててテンパイにするかという場合、ウーピンがションパイ、リヤンピンが現物の時、ウーピンを切りイースーピンのリヤンピン待ちにするのが理想であるが、これは大変切りにくい。だからと言って、リヤンピンを切りカンズーピン待ちの弱気の待ちにもしたくない。麻雀アニメ「アカギ」の主人公のアカギは、暴力団との対局で何千万という掛け金がある中、同じ状況下でウーピンを切り、通していた。結果的にツモ上がりしたアカギだったが、私は異常な緊張感の中でウーピンを切れるとは到底思えない。アカギは正気の沙汰ではなく、異常者であるため参考になりにくい。駆け引きにおいて時に強気の選択、ウーピンを切れるような男になりたい。